

2016年3月期

第2四半期 決算説明会



2015年10月30日

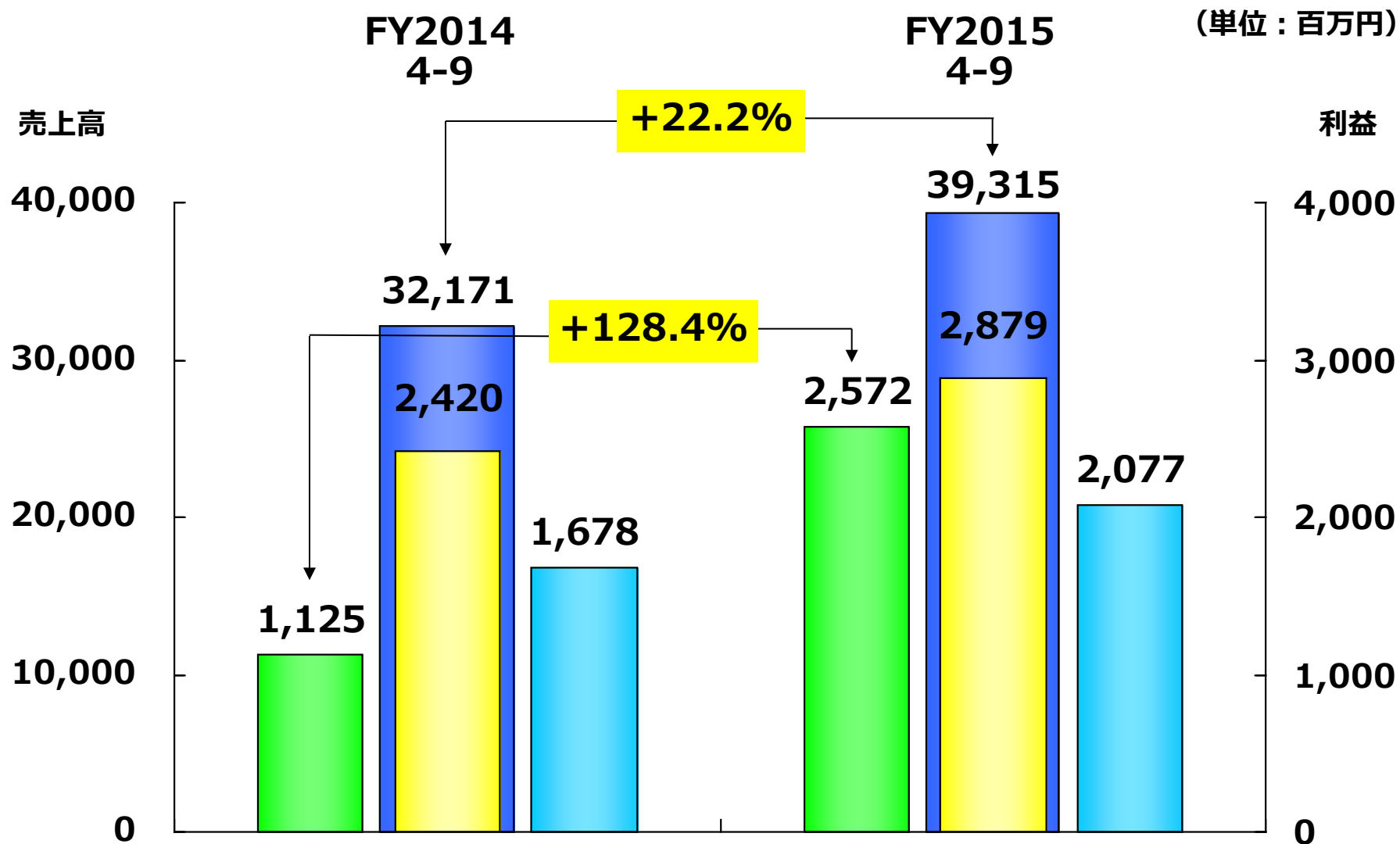


CREATIVE CONNECTIVITY
もっと創造的に、もっと繋がる

FY2015 2Q決算の概況

常務執行役員 大垣 幸平

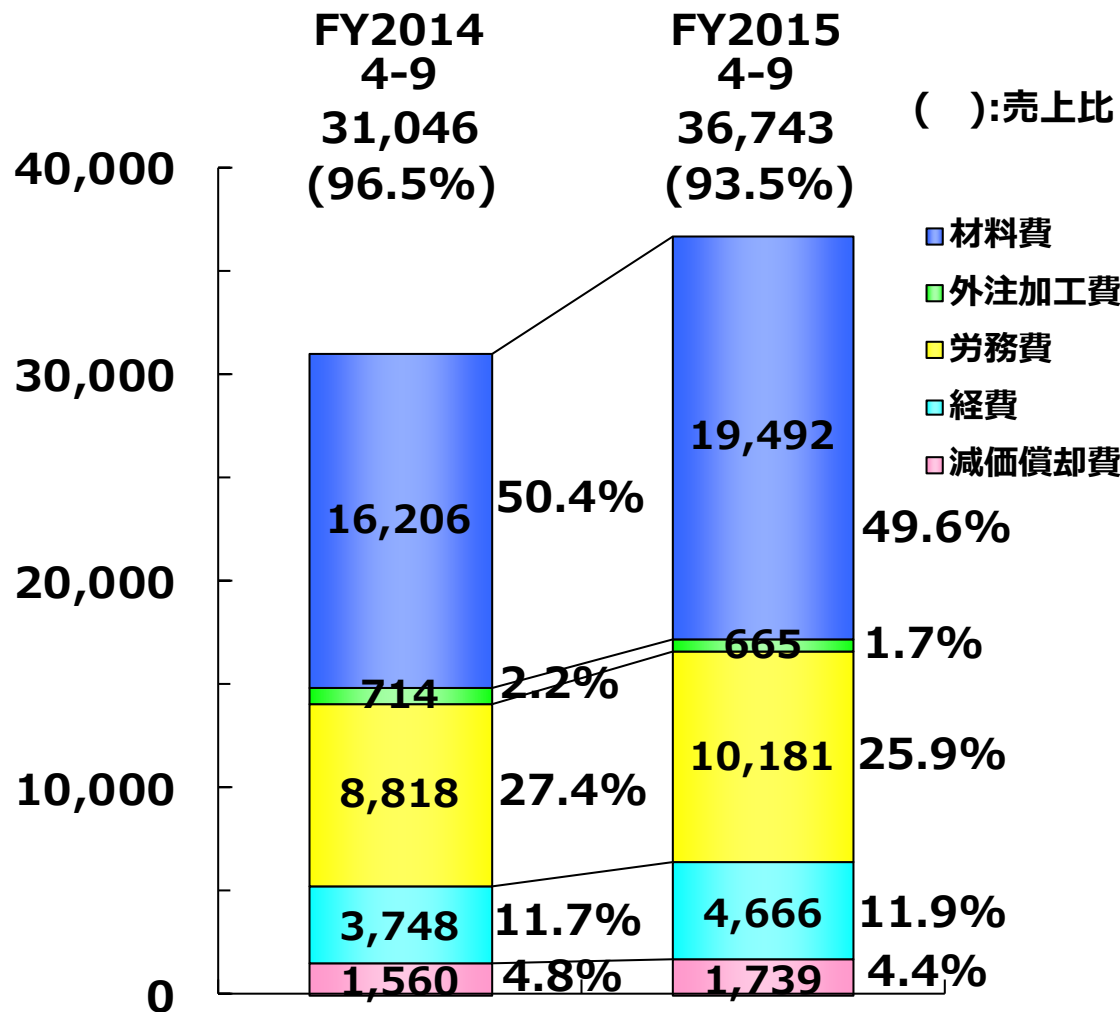
<連結> 第2四半期業績



■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益

<連結> 営業費用

(単位：百万円)



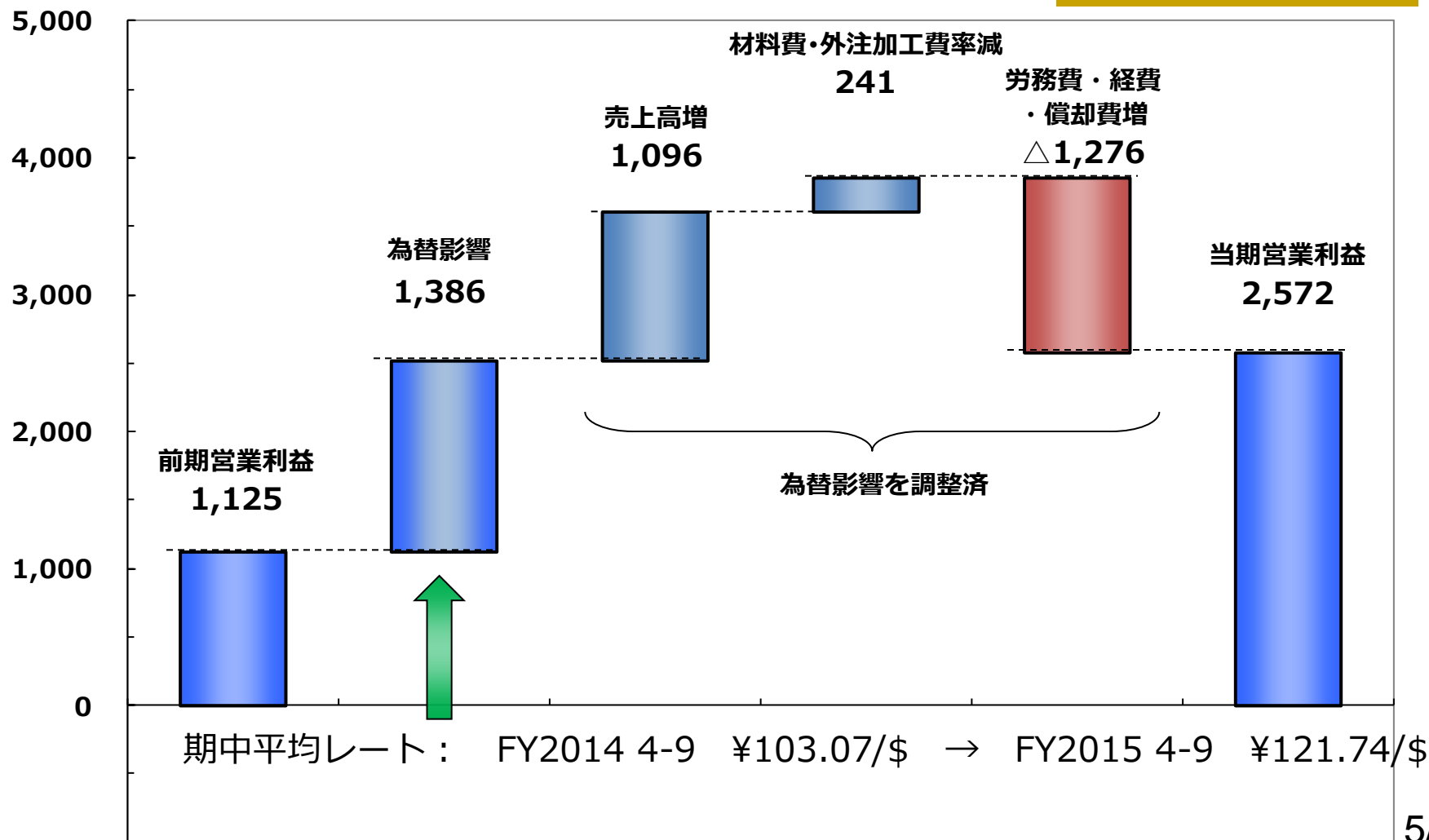
- 材料費・外注加工費率 1.3%改善
 52.6%→51.3%
 (実額では+3,237
 為替影響を除くと+975)
- 労務費・経費率 1.3%改善
 39.1%→37.8%
 (実額では+2,281
 為替影響を除くと+1,243)
 増産による労務費・経費の増加

＜連結＞ 営業費用分析

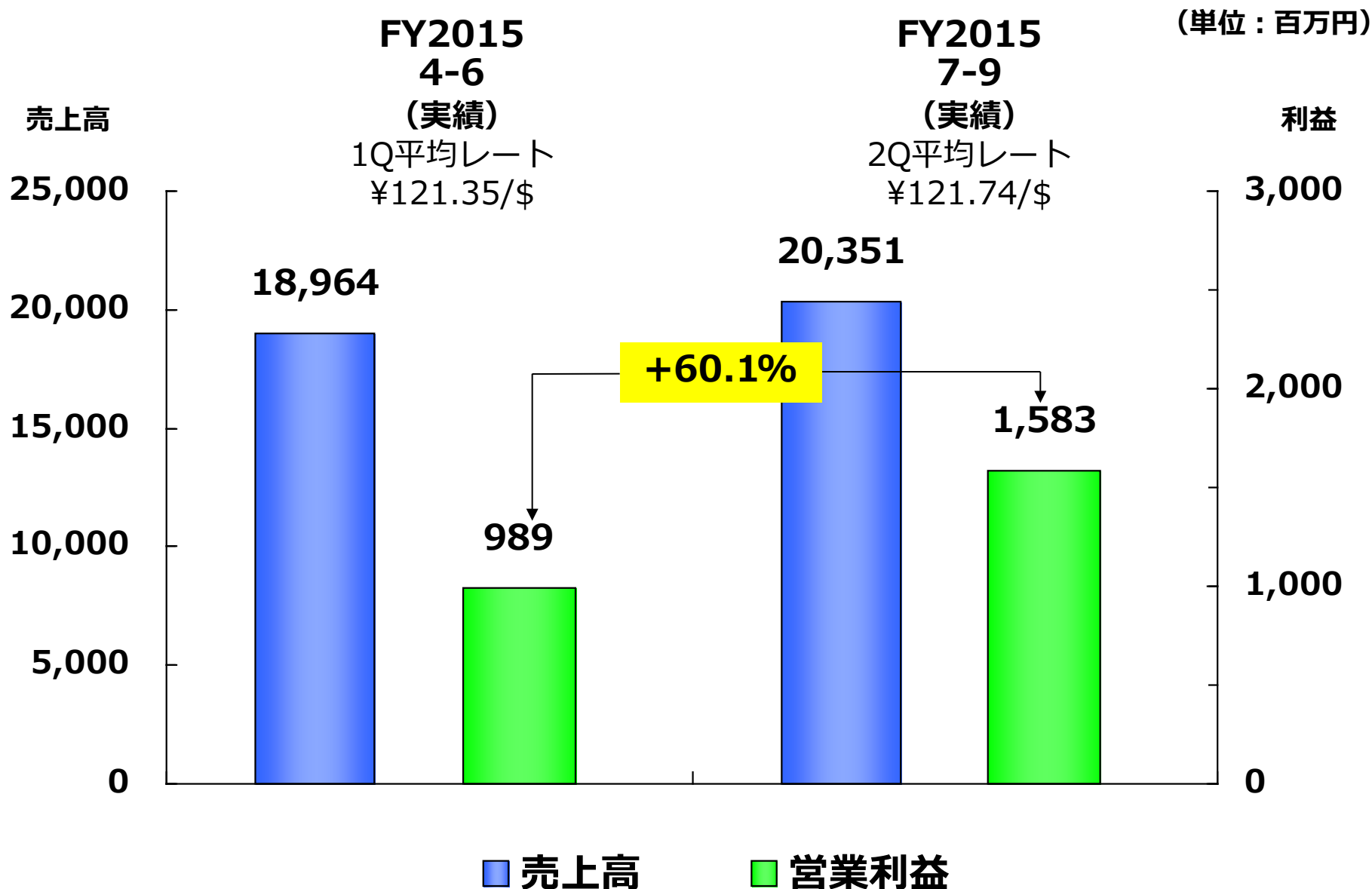
(単位：百万円)

連結営業利益増減要因分析 [FY2014 4-9 対 FY2015 4-9]

Total
+1,447百万円

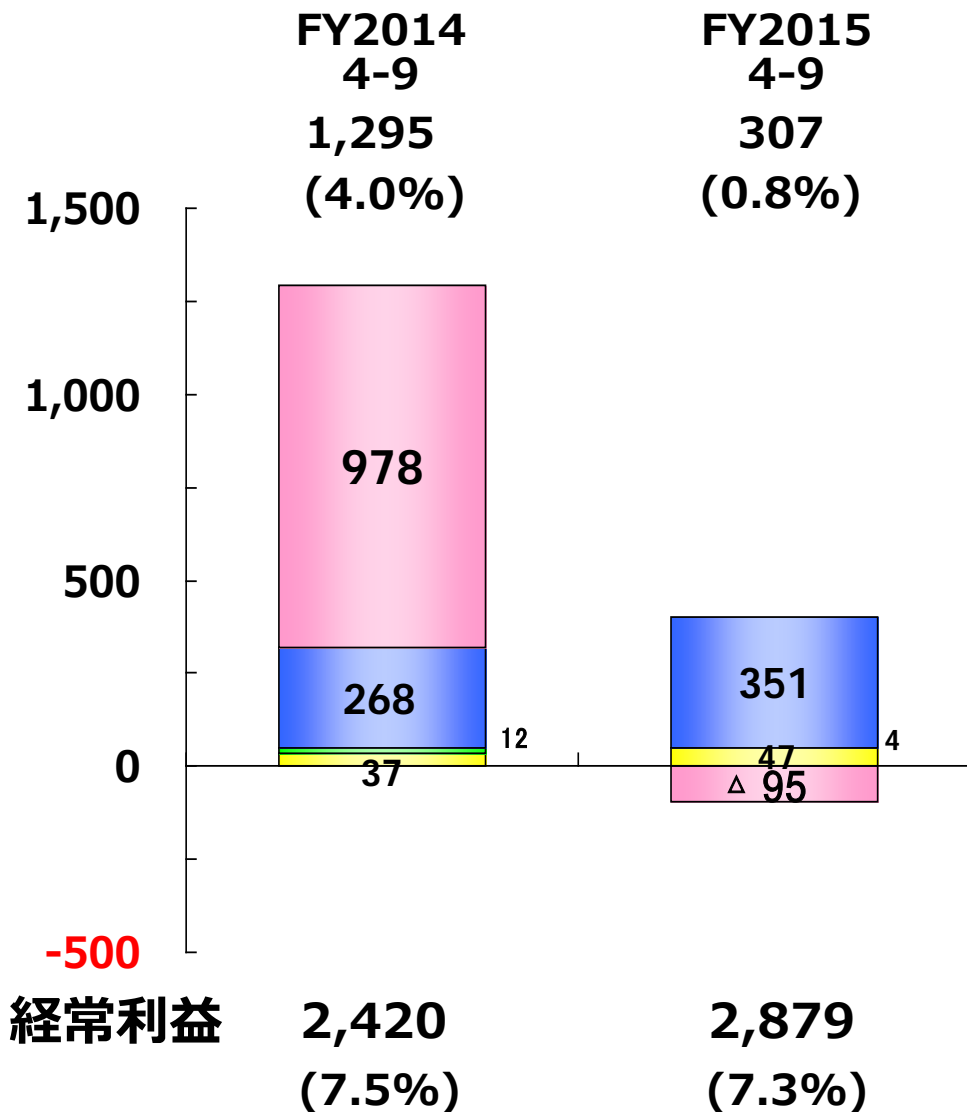


<連結> 売上高、営業利益推移(1Q, 2Q)



<連結> 営業外損益

(単位：百万円)



() : 売上比

- 為替差損益
- 不動産収支
- 金融収支
- その他

為替差益→為替差損 △1,073百万円

1. FY2014 4-9

2014/3 ￥102.92/\$

2014/9 ￥109.45/\$ 6.53の円安

2. FY2015 4-9

2015/3 ￥120.17/\$

2015/9 ￥119.96/\$ 0.21の円高

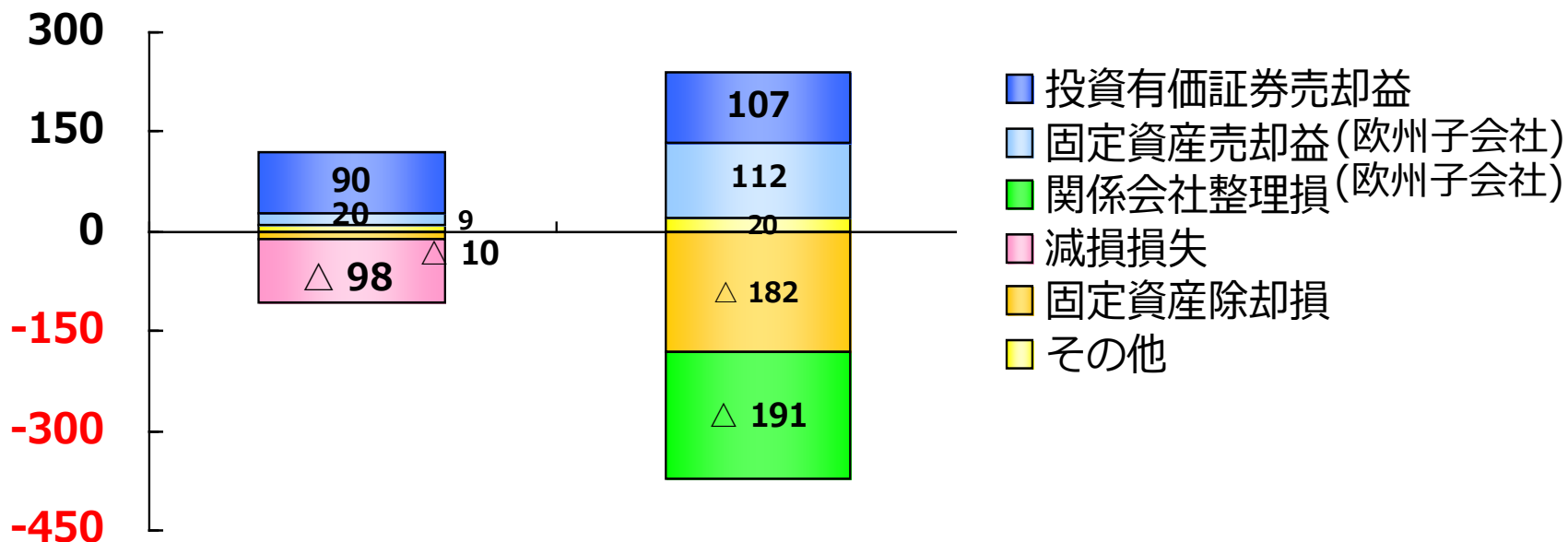
<連結> 特別損益

(単位：百万円)

FY2014
4-9
11

FY2015
4-9
△134

() : 売上比



税引前利益

2,431

2,745

税金等 (含税効果処理)

△753

△668

当期純利益

1,678

2,077

(5.2%)

(5.3%)

＜連結＞セグメント情報

FY2015 4-9

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	C S事業部	F C事業部	T P事業部	計		
売上高	14,118	17,787	7,356	39,261	54	39,315
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	1,292	267	1,045	2,604	△32	2,572

FY2014 4-9

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	C S事業部	F C事業部	T P事業部	計		
売上高	13,043	11,600	7,477	32,120	51	32,171
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	747	△418	792	1,121	4	1,125

(注) その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業、ファクタリング事業及び労働者派遣事業

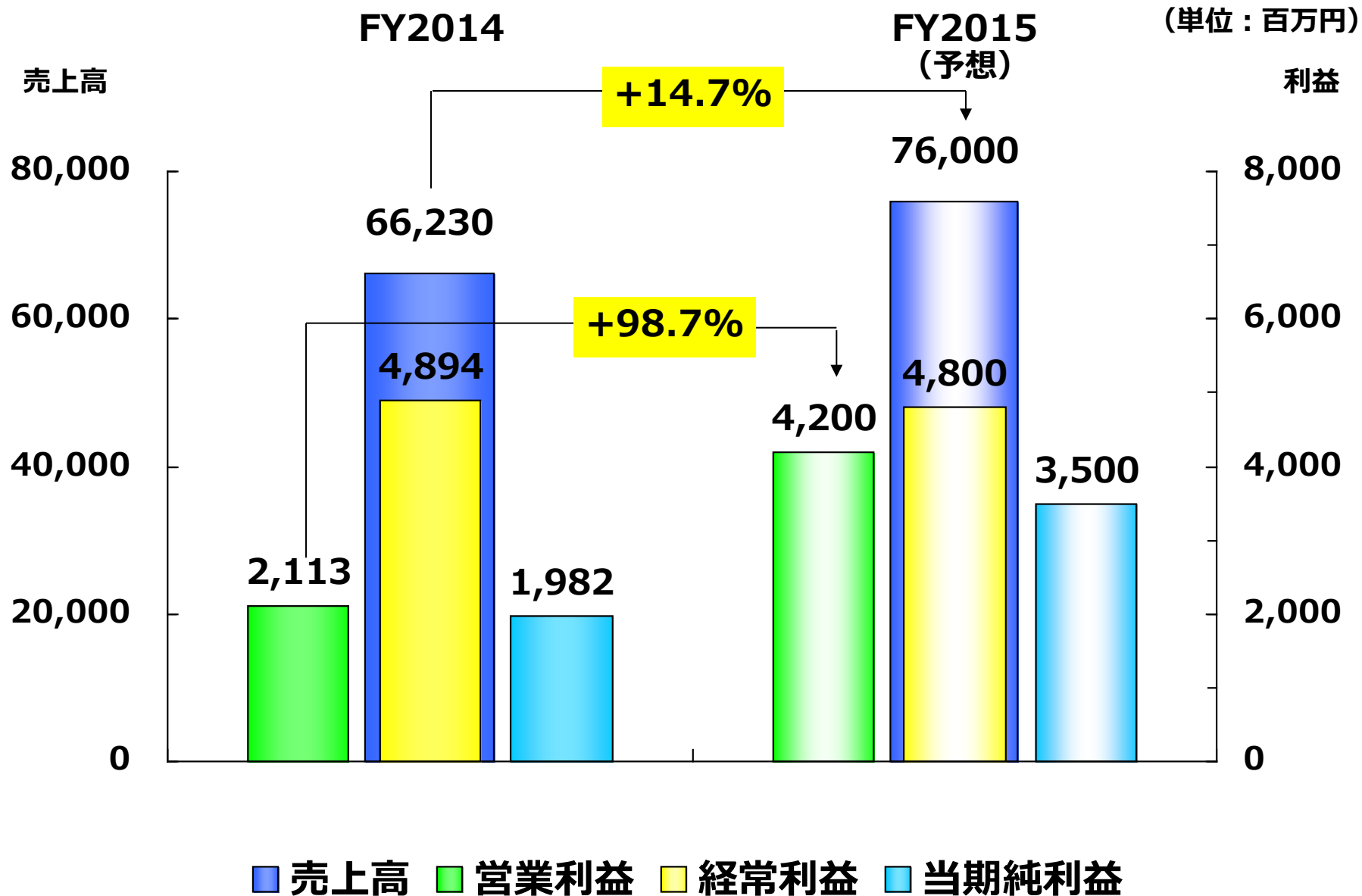
<連結> 通期業績予想の修正

・ 連結業績予想（通期）

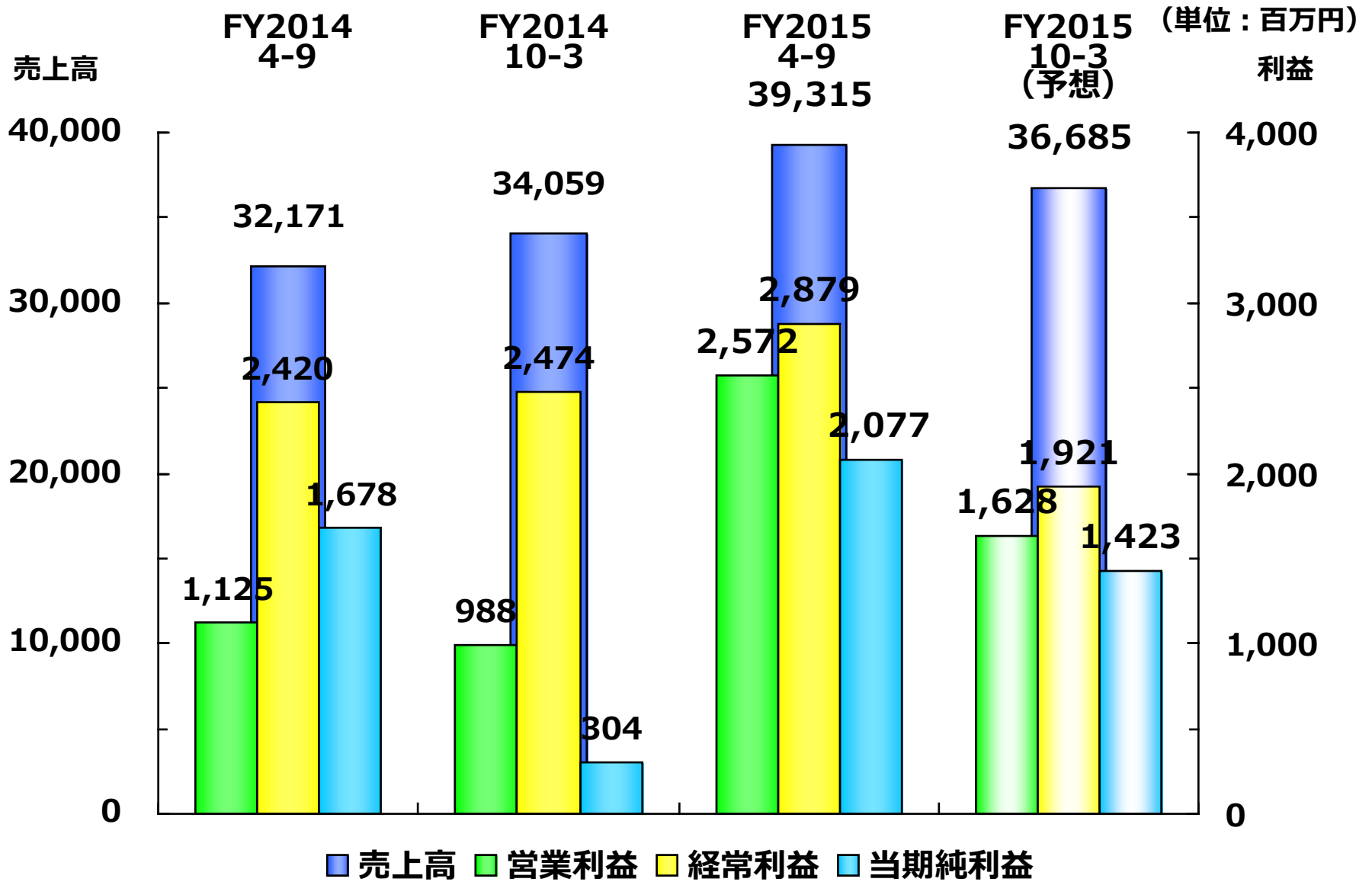
上段：売上高比率
下段：FY2014からの増減率

公表日	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2015/4/27	73,300	100.0 +10.7	3,100	4.2 +46.7	3,800	5.2 △22.4	2,900	4.0 +46.3
2015/7/28	74,500	100.0 +12.5	3,200	4.3 +51.4	4,300	5.8 △12.1	3,100	4.2 +56.4
2015/10/23 (今回)	76,000	100.0 +14.7	4,200	5.5 +98.7	4,800	6.3 △1.9	3,500	4.6 +76.6

<連結>業績推移（通期）



＜連結＞業績推移（半期）



＜連結＞財政状態

(単位：百万円)

	2015/3 (A)	2015/9 (B)	増減 (B - A)
資産	65,029	71,076	6,046
現預金	10,182	12,613	2,430
受取手形及び売掛金	16,979	18,858	1,878
棚卸資産	6,422	7,212	789
固定資産	27,696	27,652	△43
負債	30,842	36,556	5,713
買掛金及び未払金	10,513	11,691	1,178
有利子負債	14,247	18,554	4,307
純資産	34,187	34,519	332
資本金	7,996	7,996	-
自己資本比率	52.5%	48.1%	△4.4%

〈連結〉キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	FY2014 4-9	FY2015 4-9
営業キャッシュフロー	1,937	2,451
運転資金	△93	△1,664
税引前利益	2,431	2,745
減価償却費	1,609	1,847
その他	△2,010	△477
投資キャッシュフロー	△1,862	△2,908
フリーキャッシュフロー	75	△457
財務キャッシュフロー	△797	3,041
有利子負債の増減額	△444	4,307
自己株式の増減額	4	△972
非支配株主からの 払込みによる収入	—	352
配当金の支払金額	△357	△645
現金等期首残高	11,134	9,999
現金等期末残高	10,386	12,505

年間配当金

	第2四半期末	期 末	年 間
FY2014 (実績)	5円00銭	9円00銭 (記念配当 4円00銭含)	14円00銭
FY2015 (実績)	<u>6円00銭</u>	—	—
FY2015 (予想)	—	<u>6円00銭</u>	<u>12円00銭</u>

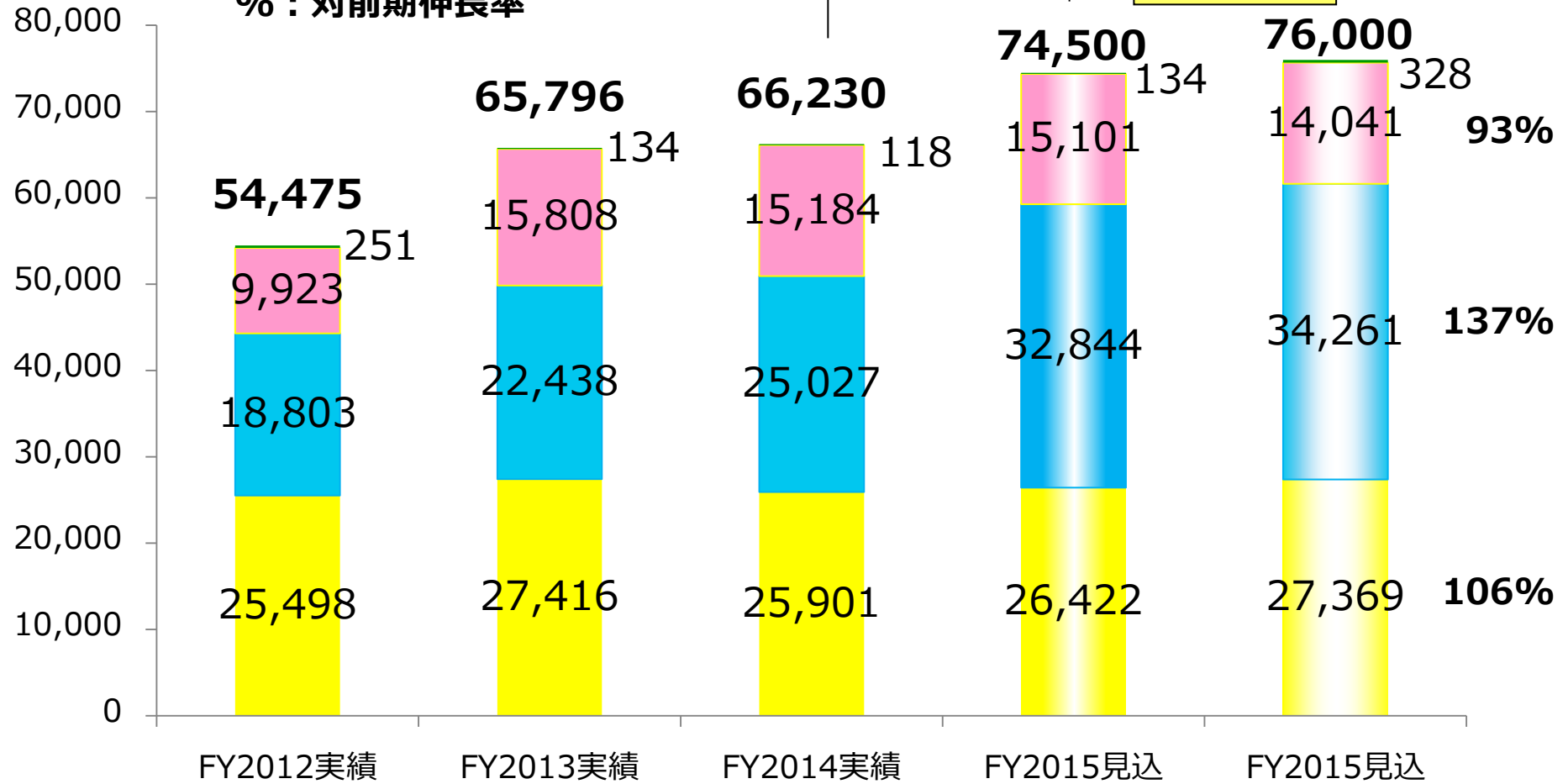
FY2015通期見通し

代表取締役社長 池田 靖光

事業部別 通期売上高 (FY2012~FY2015)

単位：百万円

%：対前期伸長率



為替レート

1USD=82.83JPY

100.12JPY

109.90JPY

120JPY

1H:121.74JPY

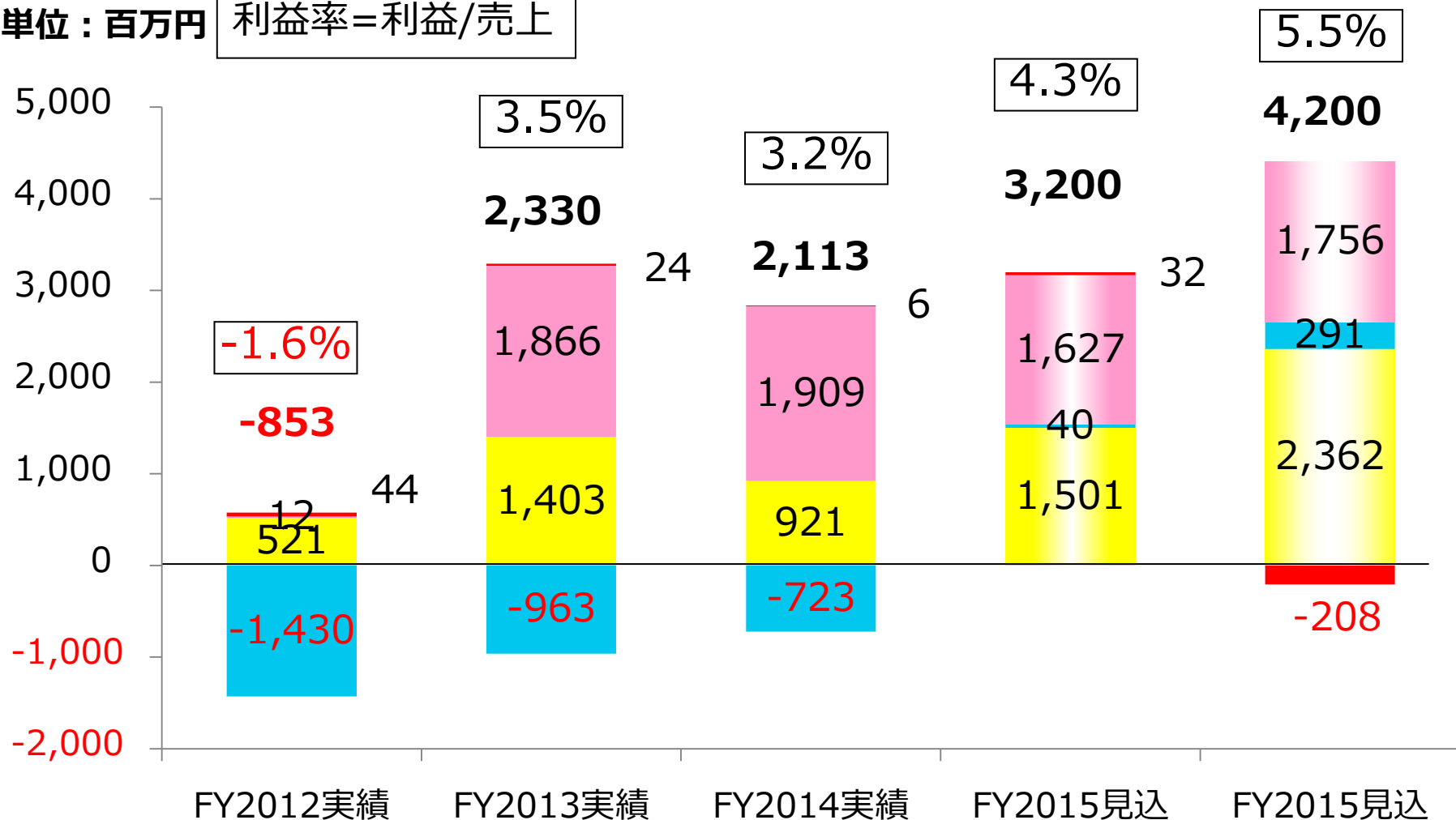
2H:120JPY

■ CS ■ FC ■ TP ■ その他

事業部別 通期営業利益 (FY2012~FY2015)

単位：百万円

利益率=利益/売上



為替レート

1USD=82.83JPY

100.12JPY

109.90JPY

(2015/7修正)
120JPY

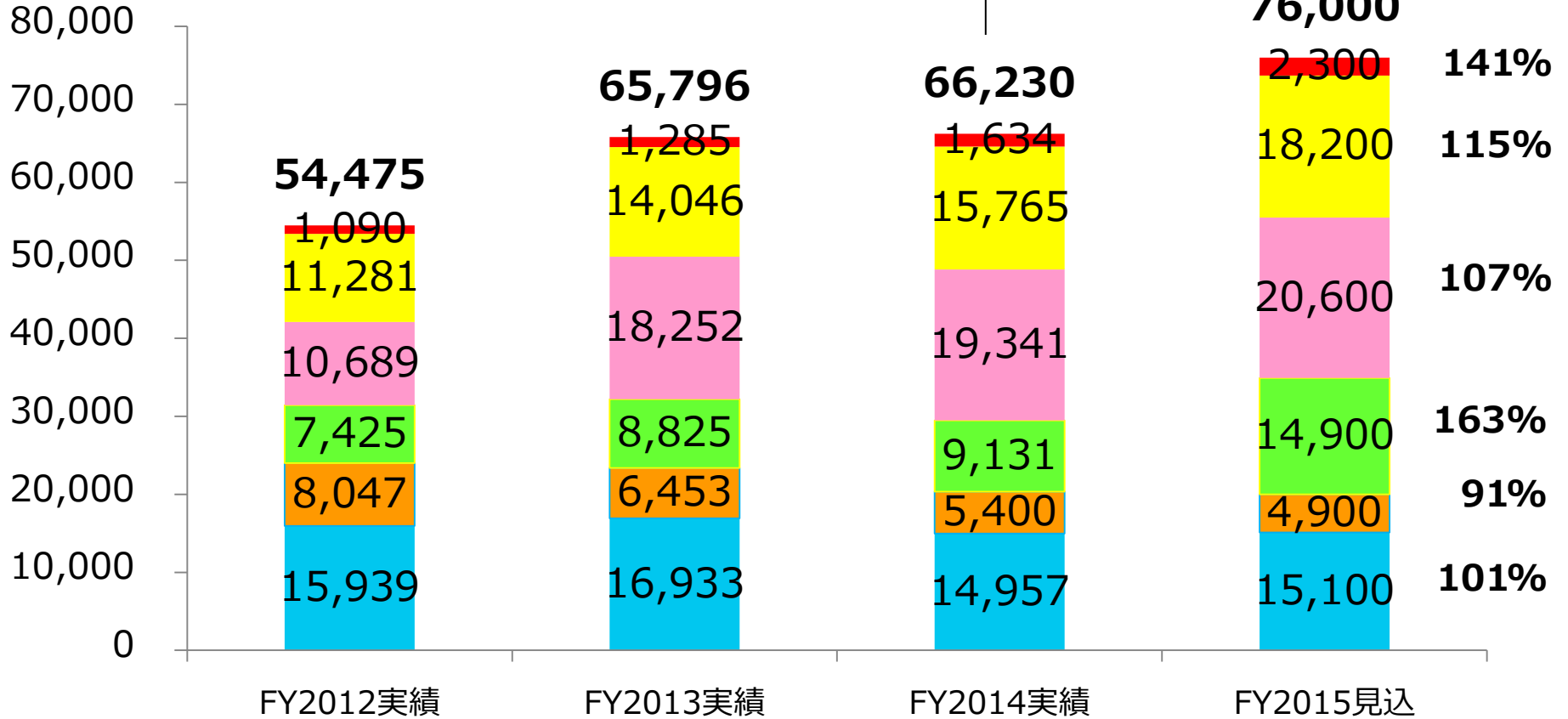
(2015/10修正)
1H:121.74JPY
2H:120JPY

■ CS ■ FC ■ TP ■ その他

参考：市場別 通期売上高(FY2012 ~FY2015)

売上高：百万円

%：対前期伸長率



(2015/10修正)
1H:121.74JPY
2H:120JPY

為替レート

1USD=82.83JPY

100.12JPY

109.90JPY

通信部品

情報事務機部品

家電部品

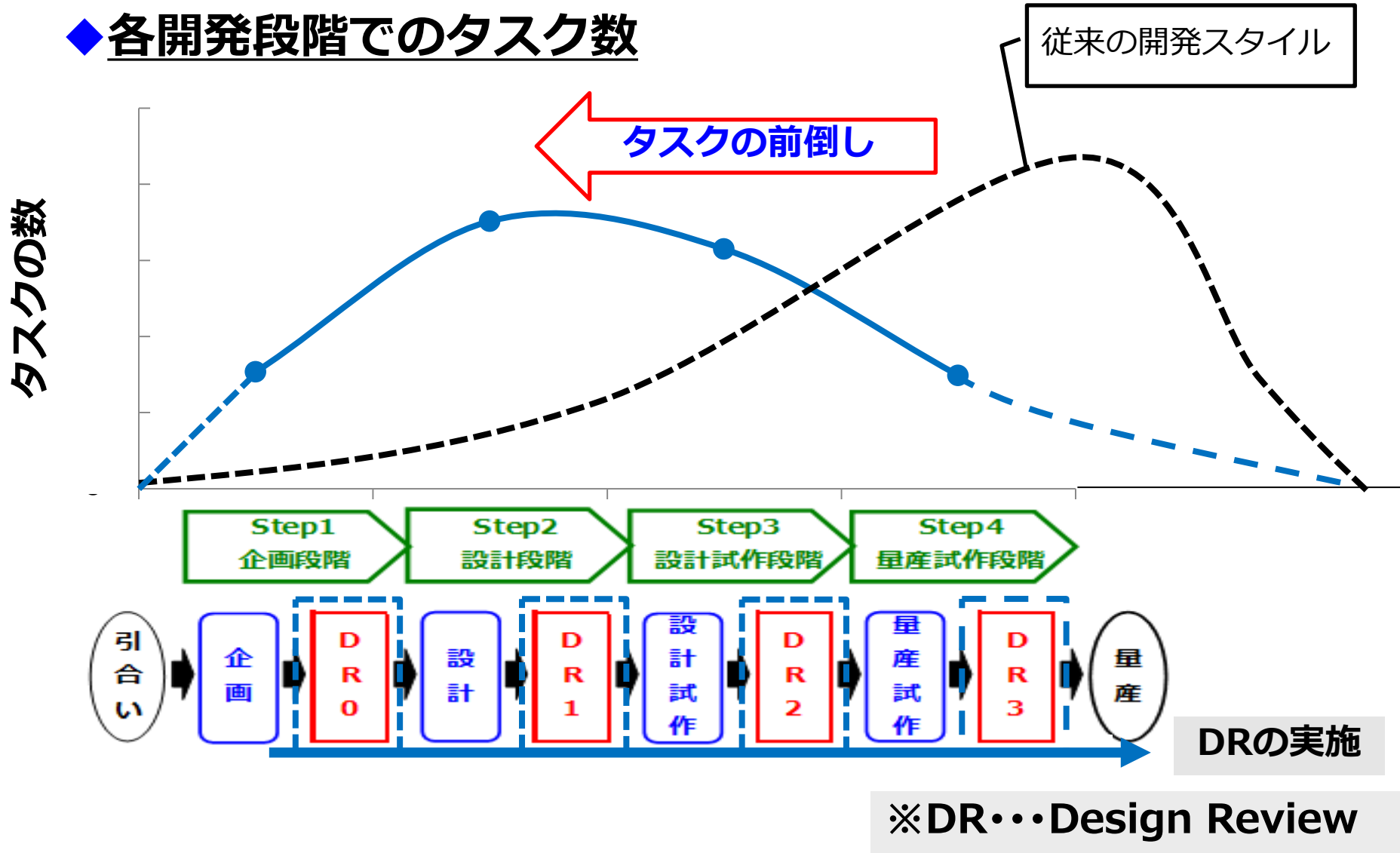
電装部品

映像・音響部品

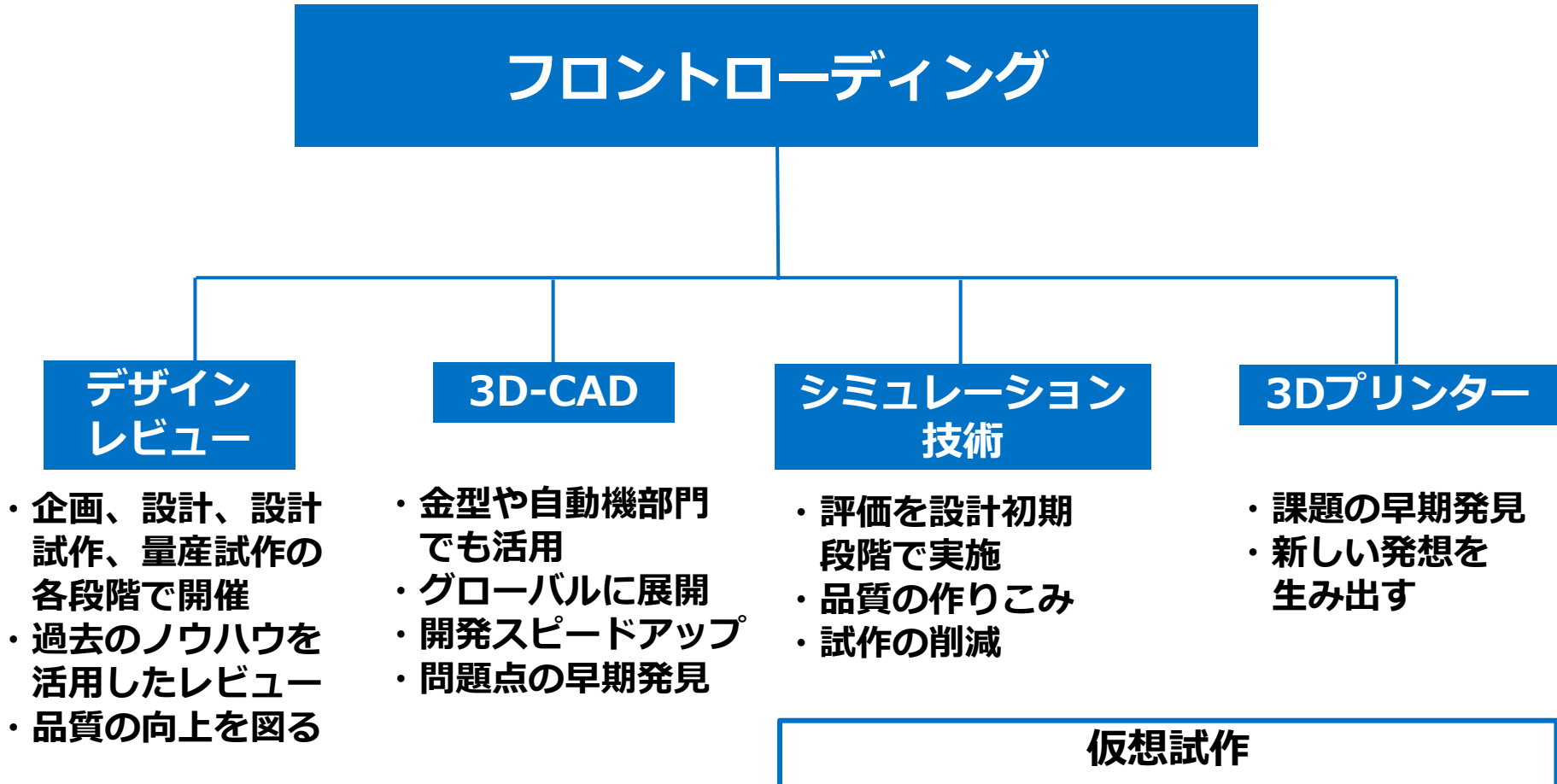
その他

Topics 1: フロントローディング型開発推進

◆ 各開発段階でのタスク数



Topics 1: フロントローディング型開発推進



Topics 2 : SMK技術展 TEXPO2015 開催

会期: 2015年11月4日(水)~6日(金) 10:00~18:00

会場: SHINAGAWA GOOS (旧ホテルパシフィック東京)

テーマ: Creative Connectivity

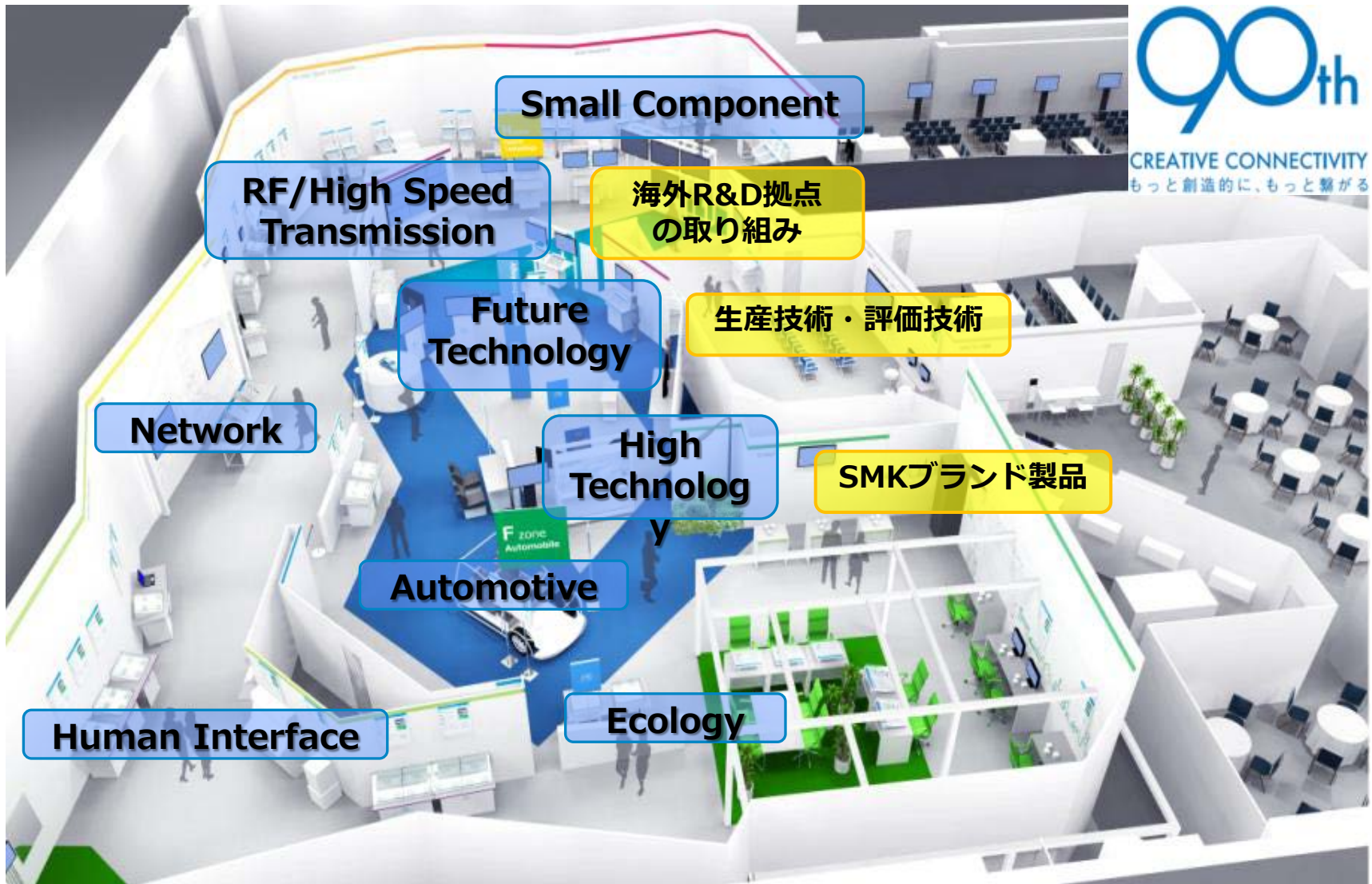
もっと創造的に、もっと繋がる



TEXPO 2015



Topics 2: SMK技術展 TEXPO2015 開催



11月4日(水) 10:30より 記者説明会開催

注意事項

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別の事情の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。